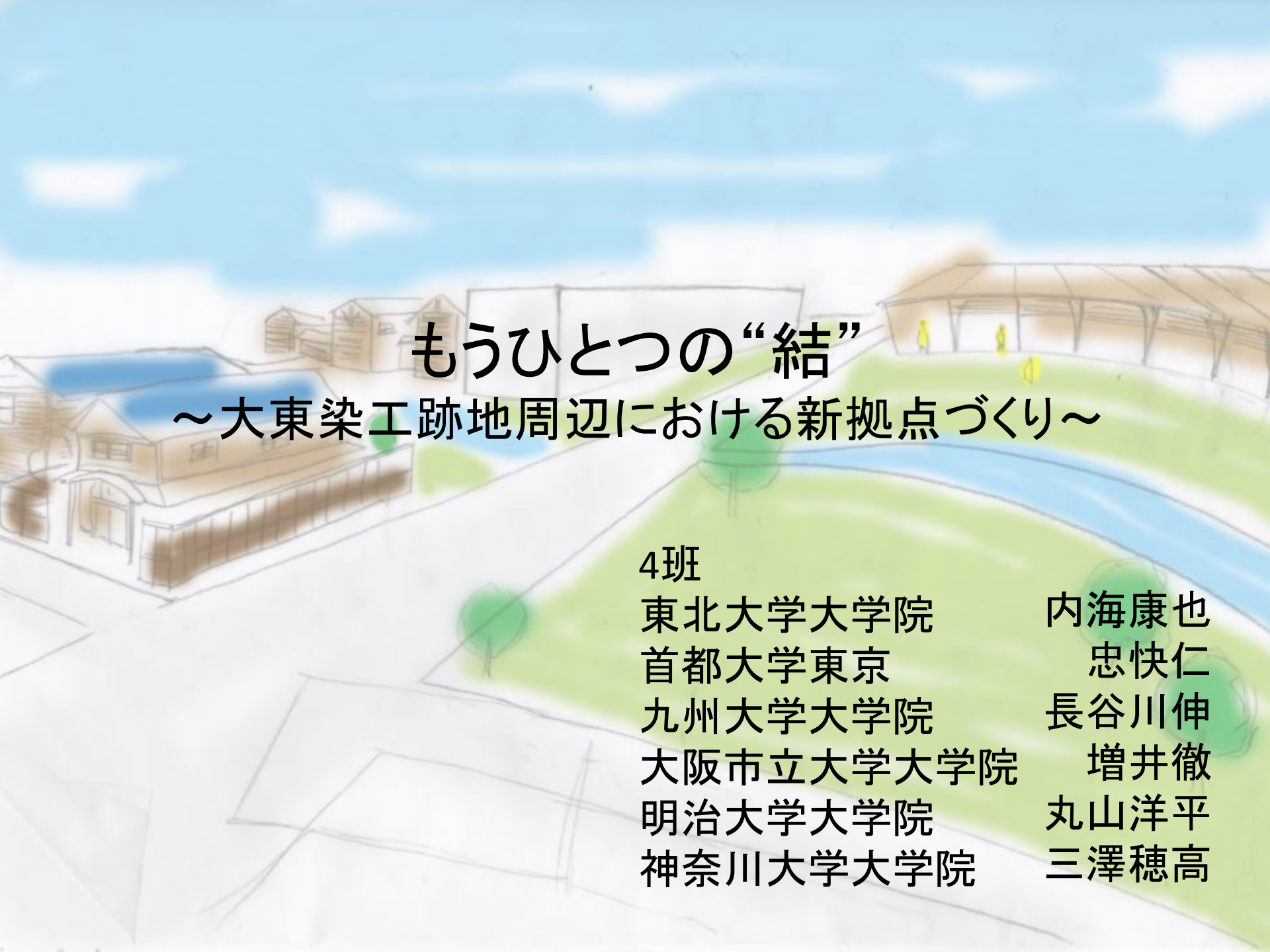




もうひとつの“結”

～大東染工跡地周辺における新拠点づくり～

4班

東北大学大学院

首都大学東京

九州大学大学院

大阪市立大学大学院

明治大学大学院

神奈川大学大学院

内海康也

忠快仁

長谷川伸

増井徹

丸山洋平

三澤穂高

1. 現状分析

1-1. 街歩きで感じたこと



- ・結ステーションの整備
- ・寺町通りから山王公園に向かう緑の連続性
- ・石畳による質の高い歩行者空間の演出

→ 地域資源を巡るための空間づくりは充実している

1-1. 街歩きで感じたこと

基盤目状の街区

→ 地図上では分かりやすい

しかし、実際に歩いてみると
都市全体を捉えにくい

- ・東西軸の活力の低下
- ・特徴を見出しにくい南北軸
- ・拠点からの活動の不透明さ



→ 都市を明快に把握するための基盤骨格を構築することが必要

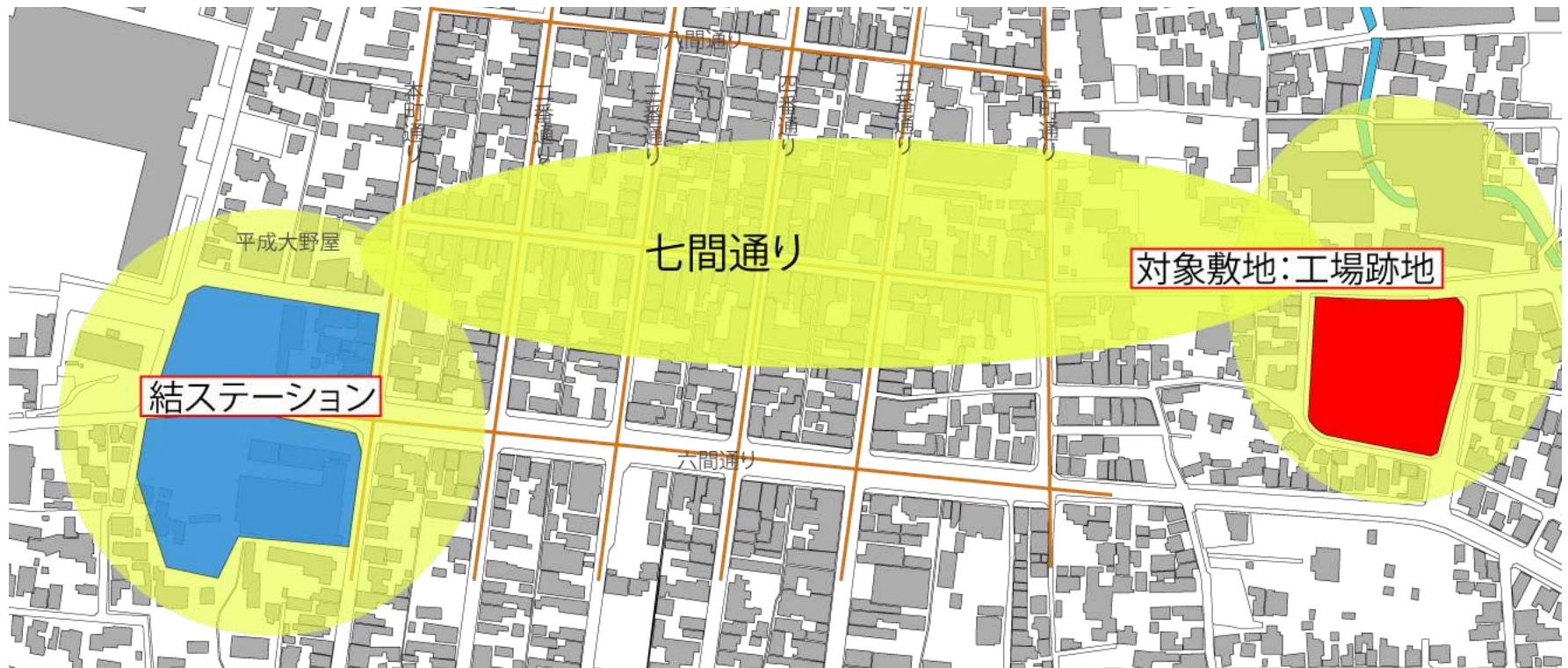
1-2. 対象地



1-2. 対象地



1-2. 対象地



歴史的市街地を挟むように2拠点を形成する
→ 連結する通りを都市の中で明確化

1-3. コンセプト



新たな拠点にもうひとつの“結”を形成し
地域の潜在的な魅力を引き出す

1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力



工場



緑



生活



水



商業



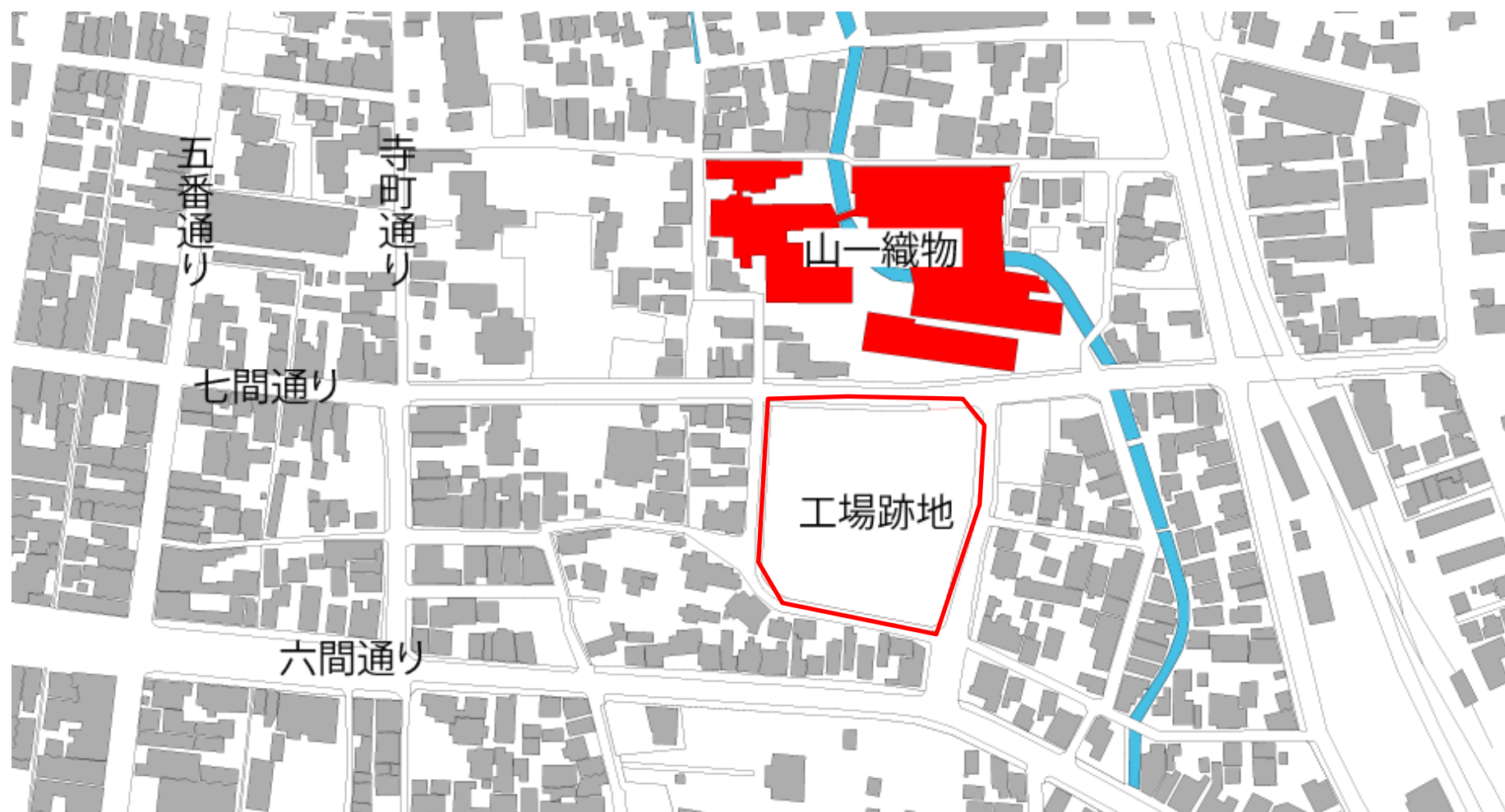
交通



工場

1. 現状分析

1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力



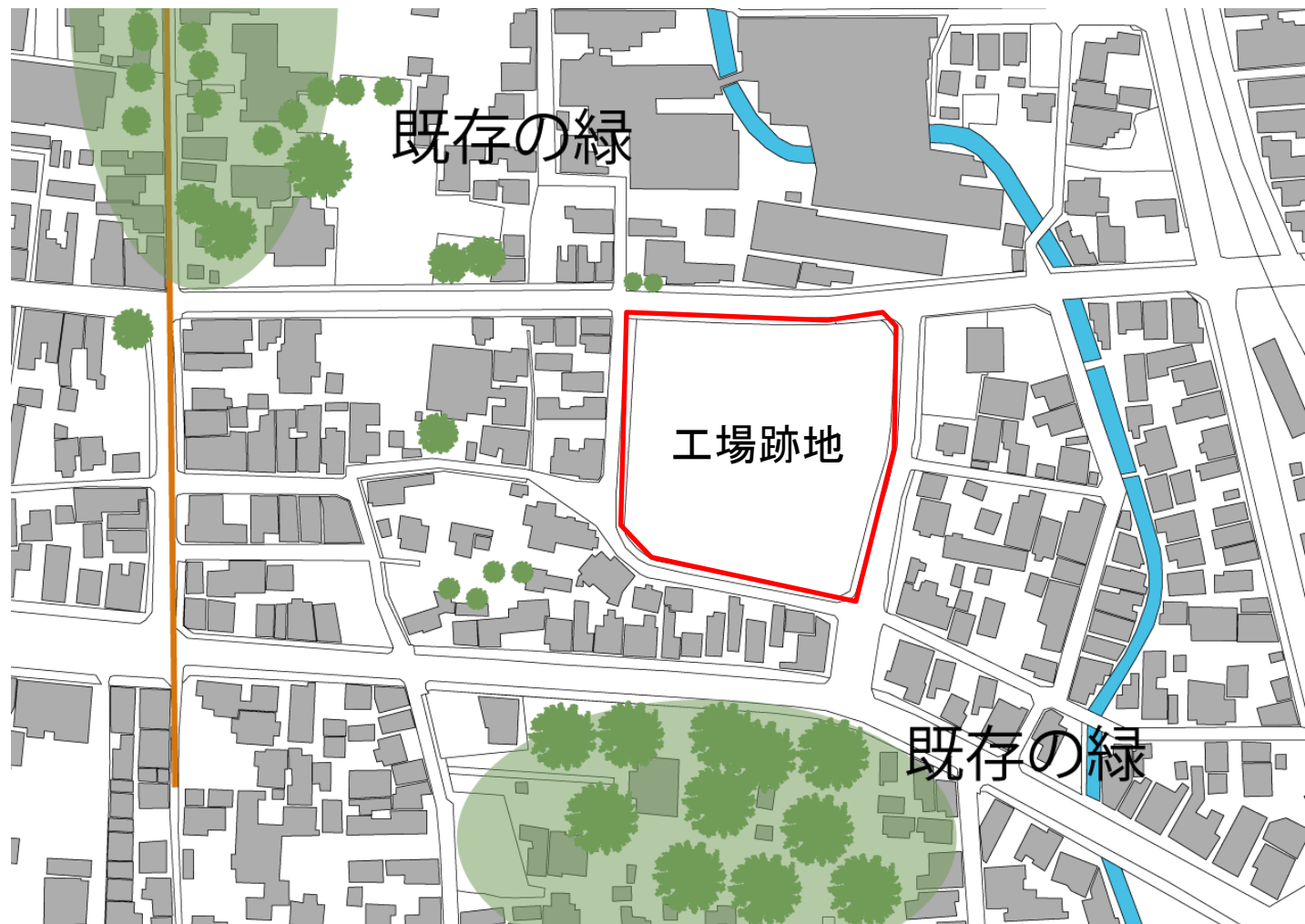




緑

1. 現状分析

1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力



1. 現状分析

1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力





生活

1. 現状分析 1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力





水

1. 現状分析

1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力



1. 現状分析

1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力

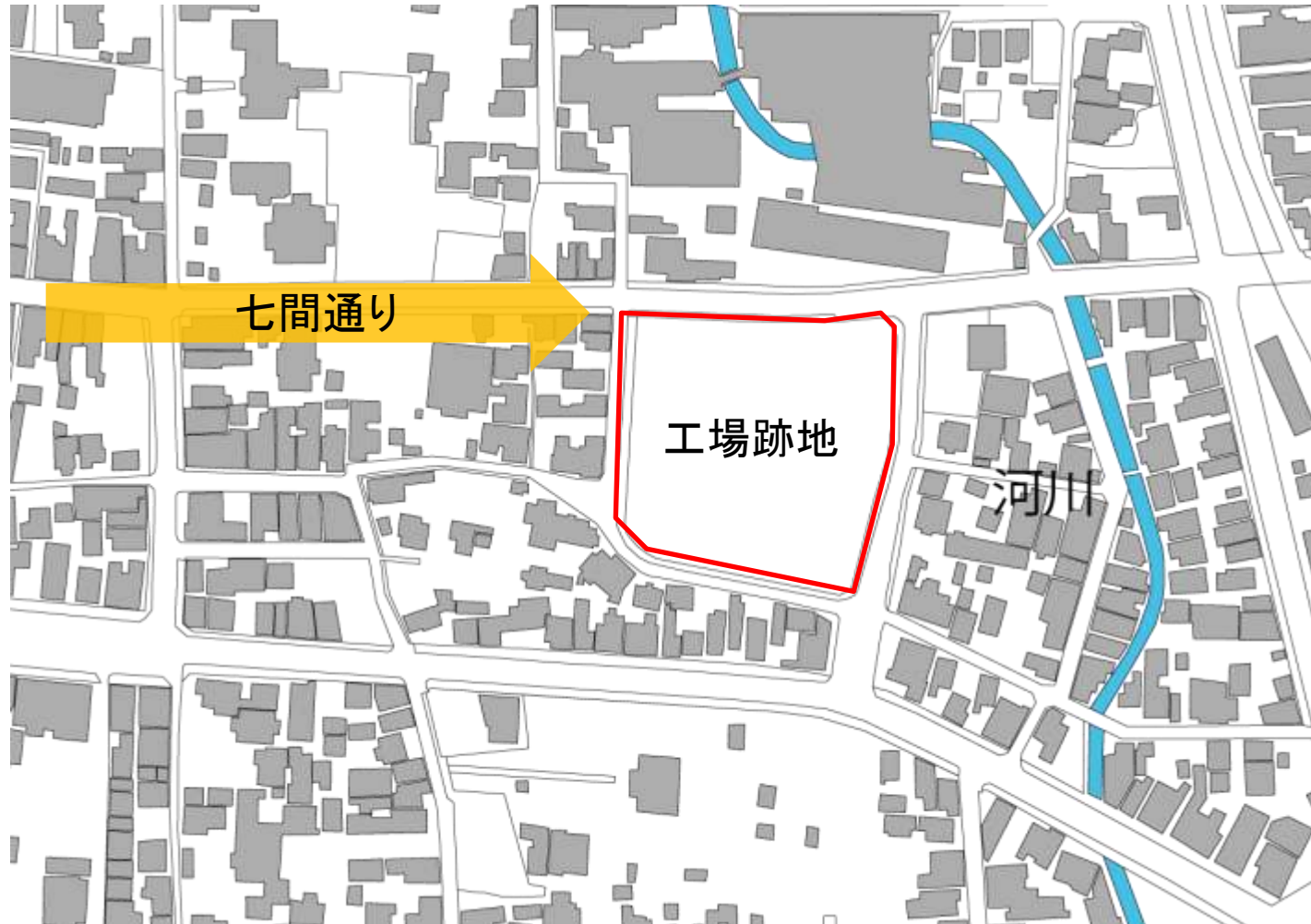




商業

1. 現状分析

1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力



1. 現状分析

1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力

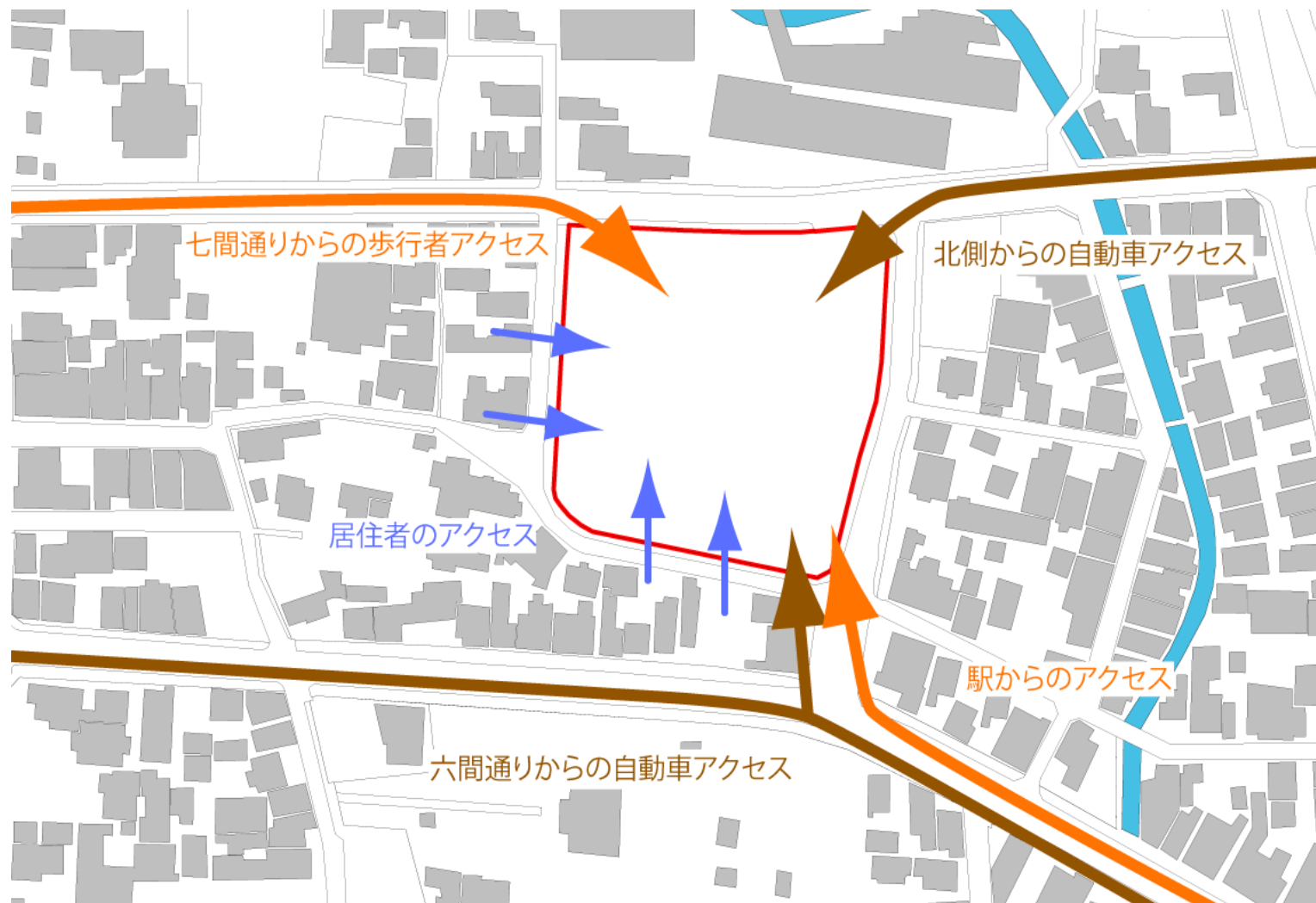




交通

1. 現状分析

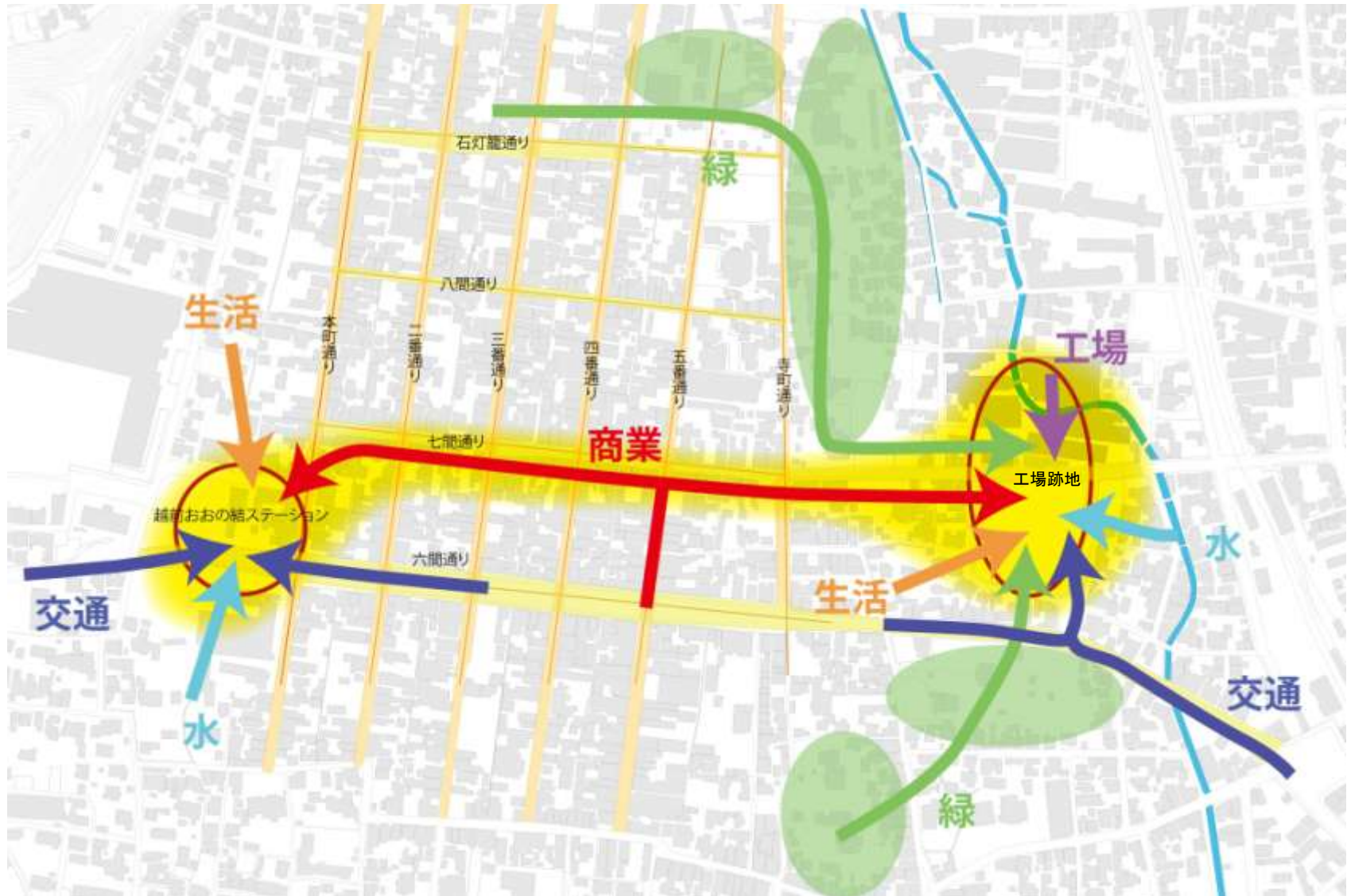
1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力



1. 現状分析

1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力

敷地が周囲から引き込む魅力



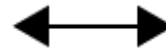
1. 現状分析
1-4. 敷地の持つ潜在的な魅力

対となる拠点としての位置づけ

結ステーション



整備された固いイメージ



工場跡地



くつろげる柔らかいイメージ



直行した堀



親水性のある広場

2. 提案



工場

緑

生活

水

商業

交通

ギャラリー

2. 提案



2. 提案



織物工場の水辺空間に人々を引き込む

織物を利用した空間・芸術の展示

地域産業を新鮮な手法で見せる







工場



緑

生活

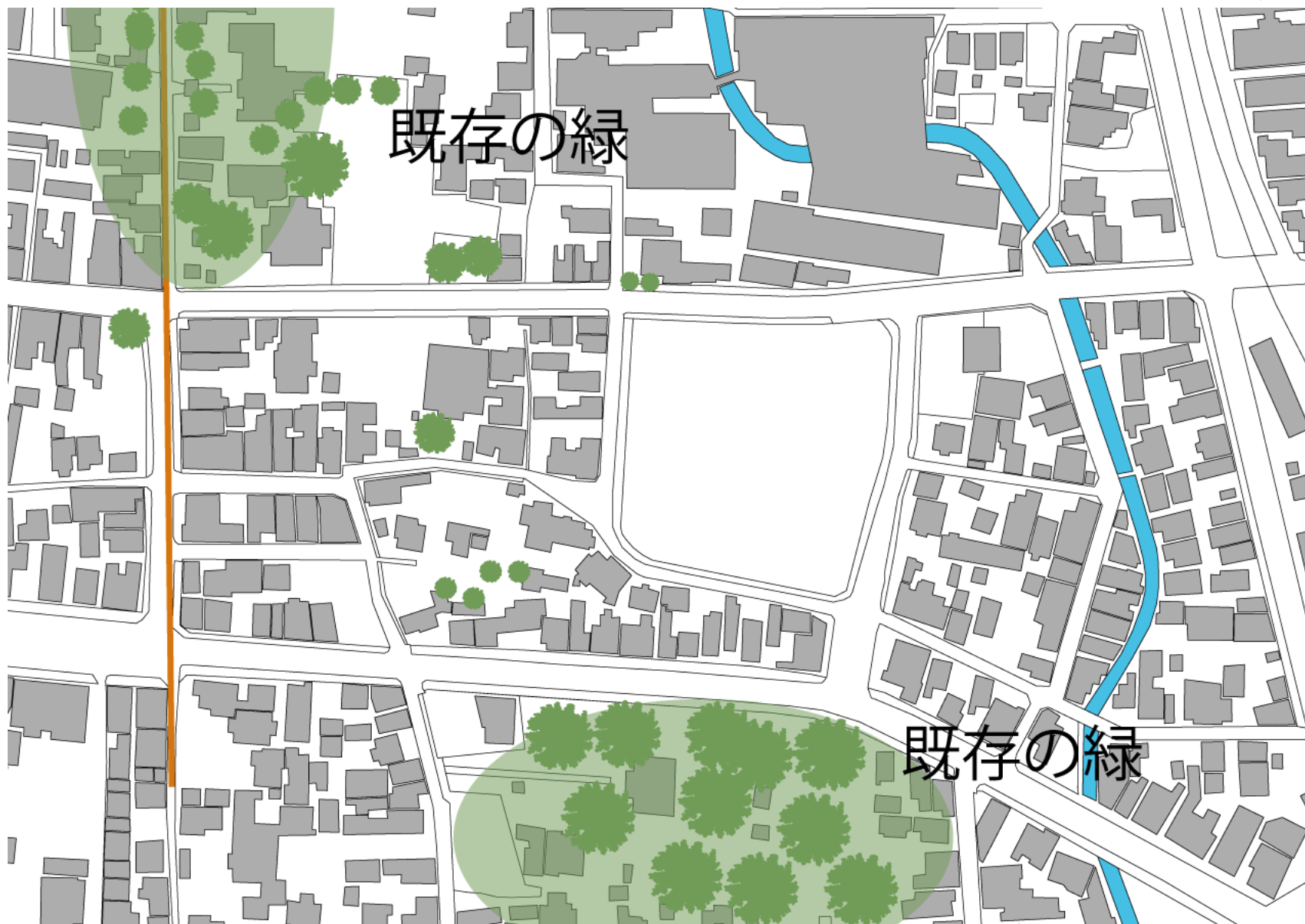
水

商業

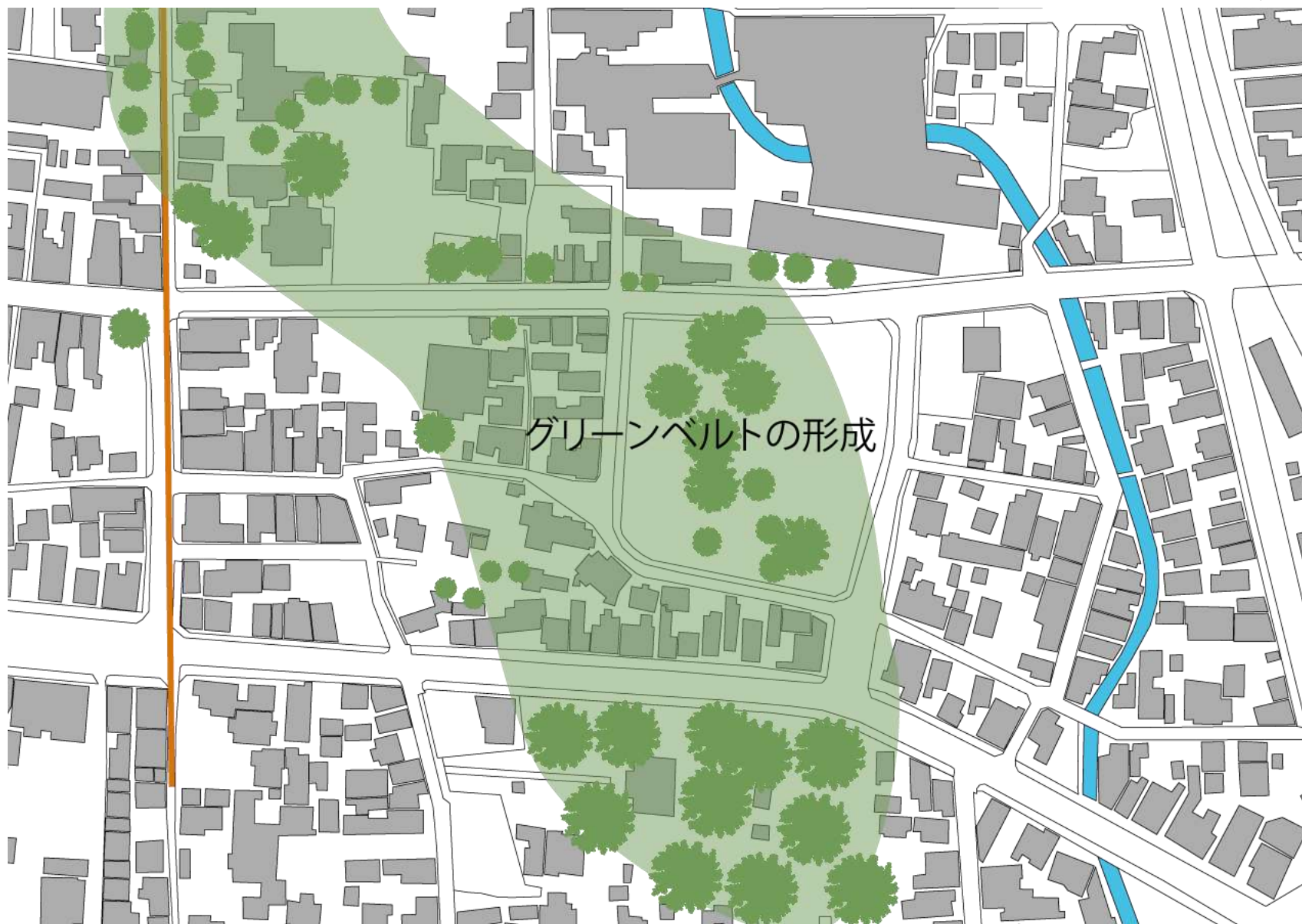
交通

緑地帯

2. 提案



2. 提案



2. 提案



2. 提案



2. 提案



2. 提案

工場

緑



生活

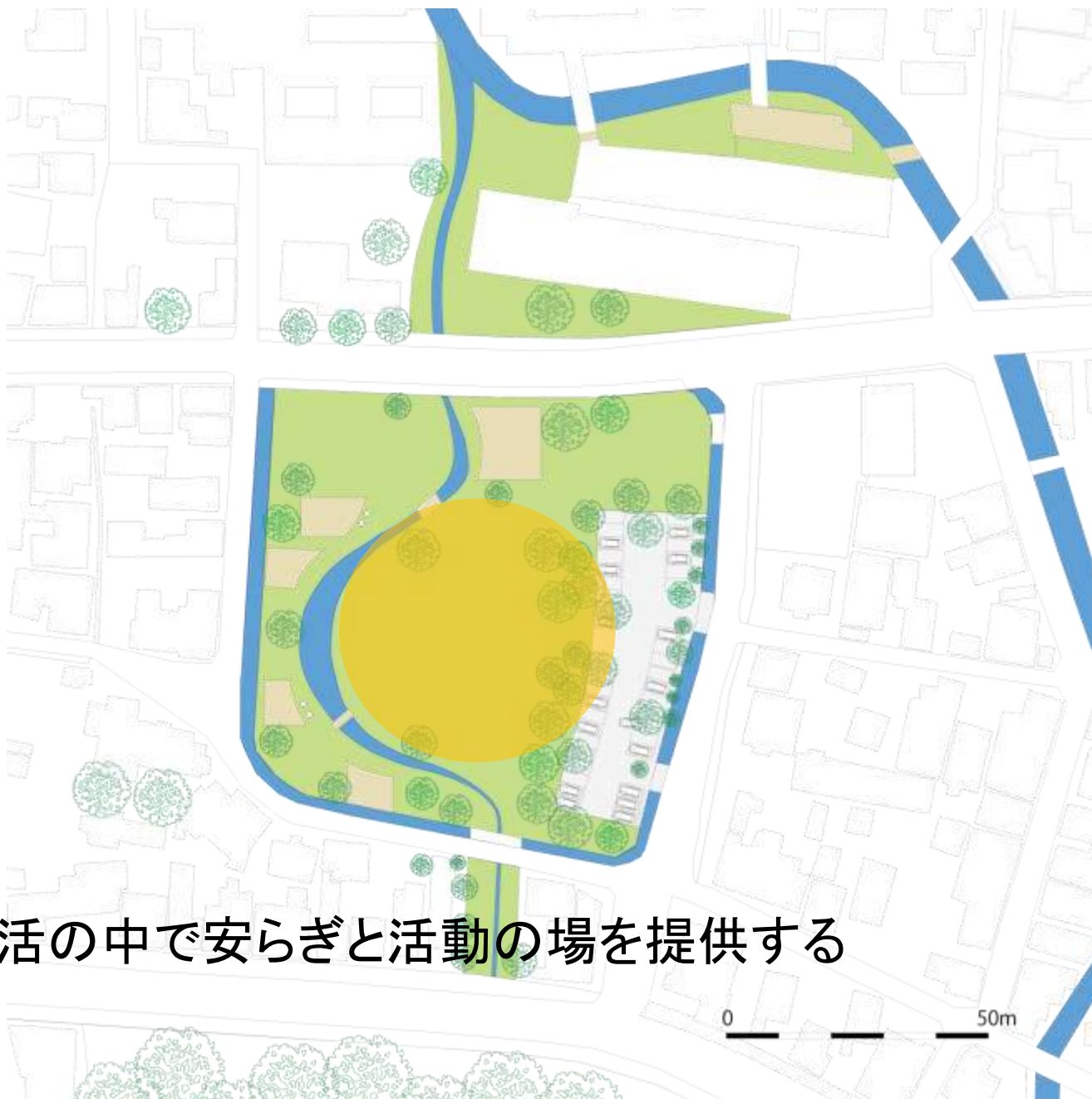
広場

水

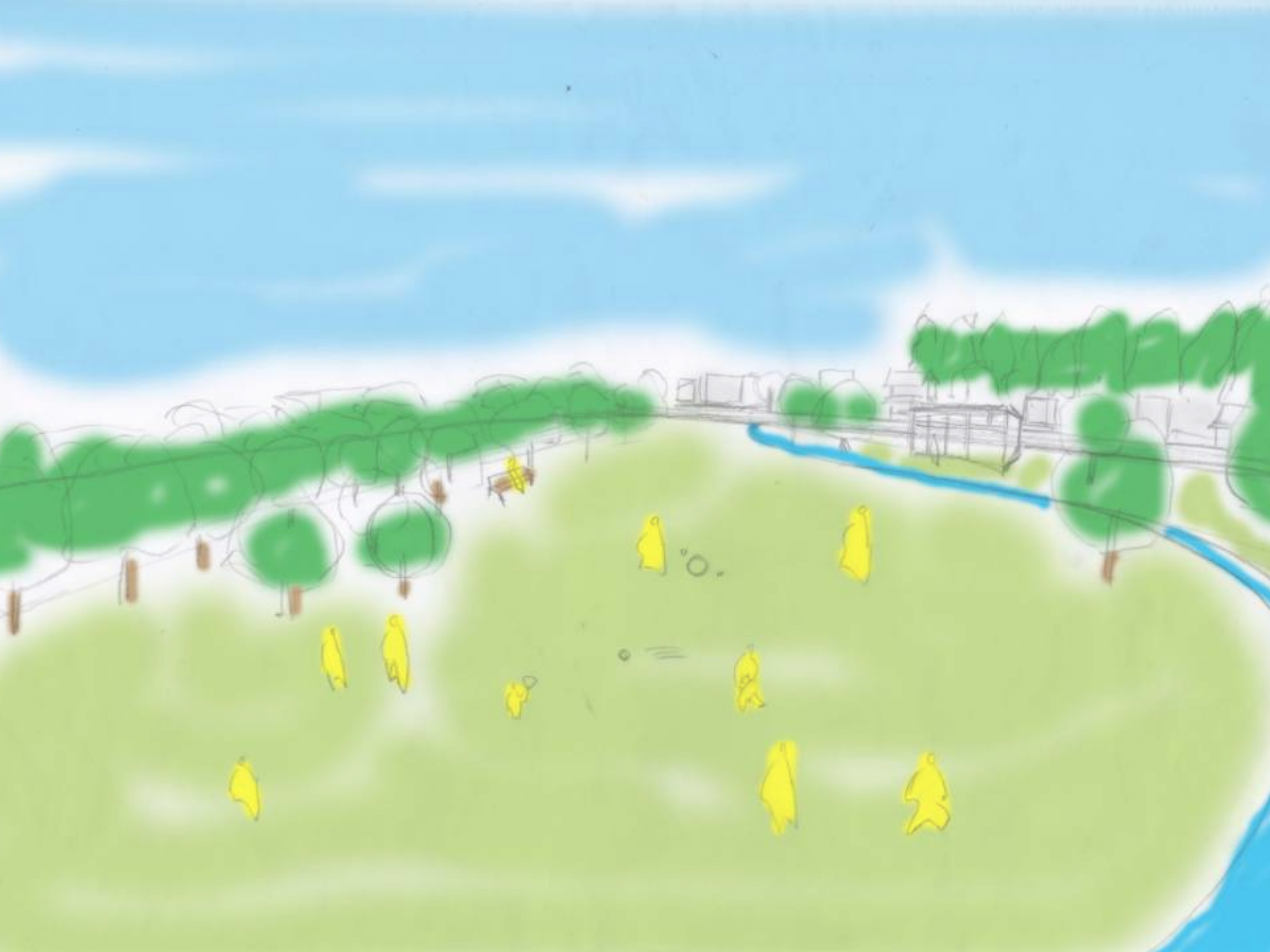
商業

交通





生活の中で安らぎと活動の場を提供する





工場

緑

生活

水路



水

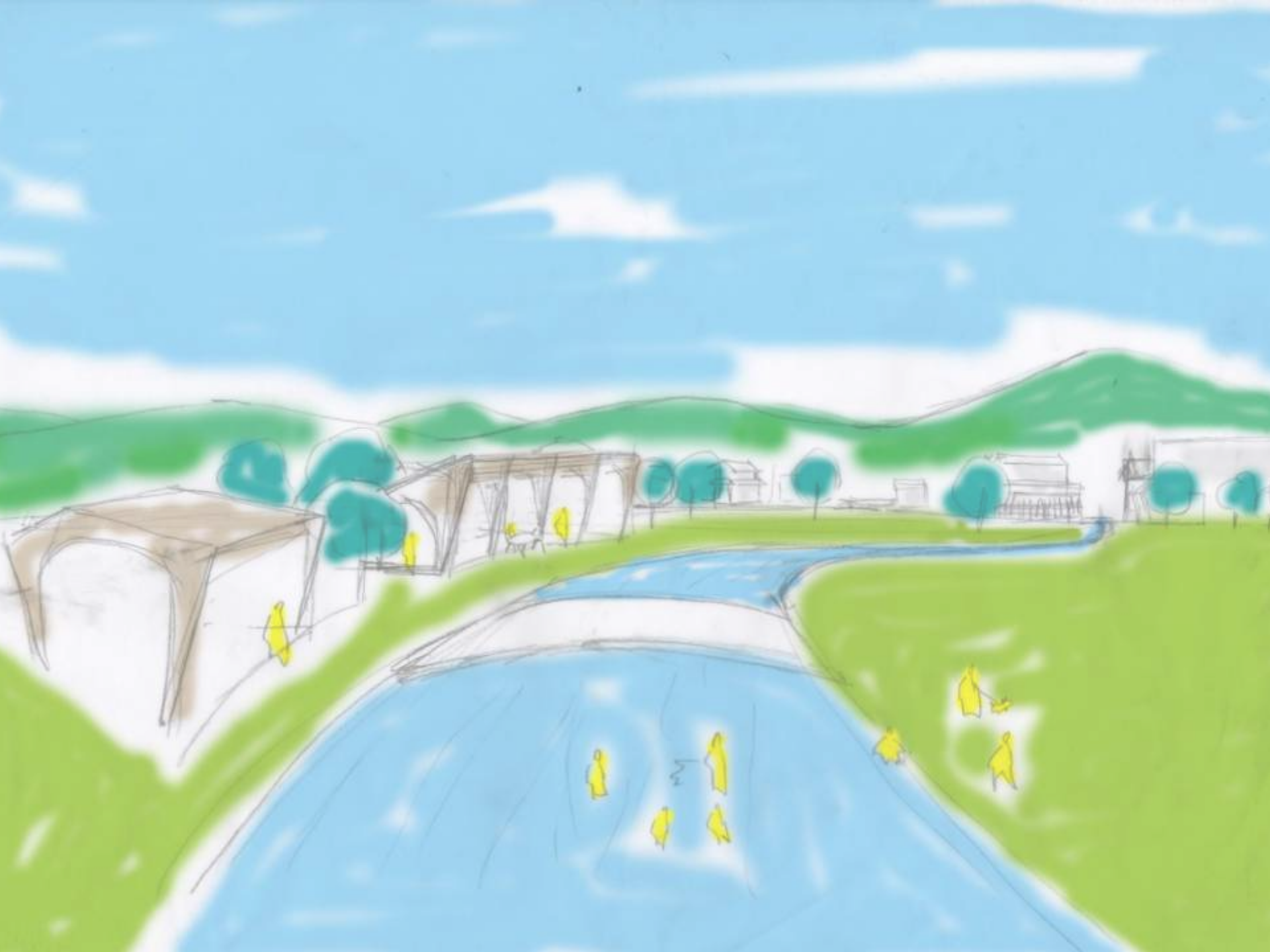
商業

交通





人を水へ近づけるとともに流れに沿って誘導する





工場

緑

生活

水



商業

交通

カフェ・バー・居酒屋
レストラン・物品販売





水辺や緑地とつながっていく滞在空間となる



工場

緑

生活

水

商業

駐車場



交通



都市のゲートとして車から徒歩へと転換点となる

3. まとめ

3. まとめ

